

パブリックコメントを通じて寄せられた意見

利益相反 基準(riekisouhan)

差出人:

送信日時:

宛先: 利益相反 基準(riekisouhan)

CC:

件名: 審議参加と寄附金等に関する基準(案)へのコメント

厚生労働省医薬食品局総務課
担当者 様

大変お世話になっております。標記「申し合わせ」への意見募集(パブリックコメント)につき、以下のように考えますのでご査収、ご確認方よろしくお願いたします。

XXXXXX

今回の申し合わせ(案)では、4-(3)(4)において、奨学寄付金の受入額、当該企業名、競合企業名を過去3年にわたって公開することとなっております。もちろんこのような情報公開は審議の透明性、公平性を保つためには大変重要と考えております。一方で、近年、大学は運営交付金の減少や限られた研究費により、自主的、積極的に奨学寄附金を含めた産学連携による研究費の受け入れを積極的に推奨されており、実際にこのような仕組みがないと十分な国際的研究活動ができない状況となっております。ところが、わが国の文化的背景、すなわちマスコミ報道の文化においては、奨学寄附金の仕組みが十分に理解されることなく大学教員、病院医師に「金銭的授受」があった、ということのみがクローズアップされ、該当する大学教員、病院医師がさも悪であるというような論調にしばしばなると感じております。さらに、注4においては、「トンネル寄付」のように格調の低い、悪であるということを是認するような用語も使用されております。ですから、このような厳しい開示を要求することは、審議に参加する有識者にとってリスクを感じることとなり、審議に参加する本当の有識者は著しく減少することが懸念されます。また、医薬品関連の有識者の多くは、複数の民間企業との積極的な産学連携によって情報の蓄積と公平な判断ができるという現実もあるかもしれません。以上を勘案しますと、本提案事項にあるような情報開示の方法は、本当の有識者が審議会に参加を避ける結果となり、ひいては前向きな医薬品行政、国民の健康福祉の向上に繋がらないということを非常に強く危惧いたします。

以上

XXXXXX

審議参加と寄附金等に関する基準(案)について

そもそも(案)の「1.(1)」で述べている通り、「大学や研究機関等と民間企業との共同研究の実施や技術移転といった産学官連携の活動は国全体として推進されているものであって、寄附金・契約金等をもって委員等と企業との間に不適切な関係があるかのような誤解が生じ」させてはならない。しかるに、現状のタイトルは「寄附金等」と一括することによって国民の誤解を助長させる役割を果たしており、極めて不適切である。最低でも「報酬等」と「受託研究費や奨学寄附金」とを明確に区別できる基準を作成しなくてはならない。

以下、用語の括りを中心に主な改善すべき点を挙げるが、整合性のある基準となるように、詳細な再検討をお願いしたい。

1. タイトルは「審議参加と報酬等に関する基準」とする。あるいは、「審議参加と報酬等及び寄附金等に関する基準」とする。
2. 「4.」は誤解を助長しないように、個人の報酬と適切な機関経理・監査がなされるガラス張りの奨学寄附金との明確な区別を行わなくてはならない。
 - 「4.」の「寄附金・契約金等」→「報酬等、受託研究費・契約金等及び奨学寄附金」
 - 「4.(1)」の2行目:「寄附金・契約金等」→「報酬等」。なお、当然ながら、カッコ内の注4及び注5は適切に改訂するとともに、奨学寄附金は「4.(3)」で取上げることから削除する。「以下『受託研究費・契約金』という。」も削除。
「4.(1)」の5行目:「寄附金・契約金等」→「報酬等」
 - 「4.(2)」の2行目:「受託研究費・契約金等」→「受託研究費・契約金等(ただし、審議品目に関連しないものであって、機関経理がなされているものについては、4の(3)の奨学寄附金の取扱いに準じる。)」
 - 「4.(3)」の3行目:「その企業名、受取額及び用途を公開するものとする。」→「その企業名、寄附金額、寄付の目的及び条件が公開されていることを条件として、審議及び議決に参加することができる。審議品目に関連しない受託研究費・契約金等についても公開されていることを条件として、同様とする。」。ただし、「公表されていることを」という条件を「公表を」と弱めても致し方ない。

なお、奨学寄附金では「施設」が受けるものであり、2行目の「当該委員等が受け取った」という表現は適切ではない。「委員等本人又は家族が、」というのも同様である。奨学寄附金についての不要な誤解を生じさせないように、適

当な修正が望まれる。

- 「4. (6)」の3行目：「寄附金・契約金等」→「報酬等、受託研究費・契約金等及び奨学寄附金」
- 3. 「注4」において「寄附金・契約金等」と一括することは極めて不適切である。「報酬等」、「受託研究費・契約金等」及び「奨学寄附金」の区別が明確になるよう、適切なものに全面修正する必要がある。「注5」についても同様。
- 4. 「5. 」の4行目及び6行目：「寄附金・契約金等」→「受託研究費・契約金等及び奨学寄附金」
- 5. 「Q&A」についても、同様に適切なものに訂正されたい。

以上

「審議参加と寄附金等に関する基準（案）」に関する意見

本年4月に厚生労働省黒川大臣官房より「暫定ルール」を示された時に、具体的な意見を申し述べました。しかし黒川氏からは、当時ワーキンググループが設置され全国的な調査を行っており、案として出来上がったときに意見を述べて欲しいと言われておりました。

当時、黒川氏に対して申し述べた内容の要点は、アメリカのルールをみても判る通り、利益相反のルールの原則は、企業から大学人や研究者など個人に入る「個人的報酬」と、大学や研究所で機関管理される「奨学寄附金、受託研究費・契約金」とを峻別した上でルール設定をすべきであるということでした。

今回の（案）の「冒頭」および「終わりに」にもあるように、「大学や研究機関等と民間企業との共同研究の実施や技術移転といった産学官連携の活動は国全体として推進されるものであって、寄附金・契約金等の多寡をもって委員等と企業との間に不適切な関係があるかのような誤解が生じないように」このルールが作られ運用されるべきなのです。しかし、この（案）をまとめられた方々は、寄附金や受託研究費について混乱しているのではないか、「利益相反」の本質を見誤っておられるのではないか。その本質こそ、個人への報酬か、機関管理の研究費かという点であるのです。

すでに調査が終わっていると思いますので、もう1度その結果を振り返って戴きたい。全国の大学では乏しい公的研究費、競争的資金だけでは日常的研究は維持できず、企業からの奨学寄附金を研究資金として活用しているのが実態でしょう。責任者として教授ときに准教授の名前が使われ、大学事務管理（経理・監査）の下に奨学寄附金が入金されており、実際どこの大学事務も奨学寄附金の管理費用として10～30%が天引きされ、見積書・納品書・領収書により処理されているのが実際です。これこそ機関管理が行われている証拠でしょう。私たち大学人や研究者は現金を扱わず、どの企業からの奨学寄附金を当面研究費として用いているか特定できない仕組みを作り上げています。したがって奨学寄附金は、はじめから機関管理の研究費として扱うべきです。

1. (案) のタイトルは「審議参加と個人的報酬等および奨学寄附金、受託研究費・契約金等に関する基準」とするのが適当でしょう。

2. 「4.」では、冒頭に述べましたように、個人の「報酬」と、大学・研究所で機関経理・監査がなされている「奨学寄附金、受託研究費・契約金」とを峻別すべきです。

3. 「4.」の題名を「委員等が申請者等より個人的報酬等を受け取っている場合の取扱い」と変更する。

4. 「4. (1)」の2行目：「寄附金・契約金等」→「個人的報酬等」と変更。

5. 注4：「寄附金・契約金等」→「個人的報酬等」と変更。その内容は、「コンサルタント料・指導料、特許権・特許権使用料、商標権による報酬、講演・原稿執筆その他これに類する行為による個人的報酬、機関経理によらず委員等が実際の受取人となる研究契約金、公益法人からの奨学金・契約金等であって、特定の企業からの寄附等が単に当該公益法人を介した形式で委員等に配分されたもの（いわゆるトンネル寄附）等を含む。なお、当該年度においては、保有している当該企業の株式の株式価値も金額の計算に含めるものとする。」

6. 注5は、まさに「個人的報酬」について述べているのであって、これが全編を貫くべきなのだと思います。特例として「学部長と施設長等」にのみ言及していますが、教授名義で納入される「奨学寄附金」も実質的にはこれとなんら変わらないものです。

7. 「4. (1)」3行目：「ただし、4の(1)及び(2)においては、奨学寄附金を除く。以下、「受託研究費・契約金等」という。」をすべて削除。

8. 「4. (1)」5行目：「寄附金・契約金等」→「個人的報酬等」と変更。

9. 「4. (2)」2行目：「受託研究費・契約金等」→「個人的報酬等」と変更。

10. 「4. (2)」6行目：「受託研究費・契約金等」→「個人的報酬等」と変更。

11. 「4. (3)」2行目：「奨学寄附金の受取実績」→「奨学寄附金を機関管理の下に入金された」と変更。なお、この項の冒頭の「委員等本人又は家族が」は不穏当です。機関管理の寄附金になぜ「家族」がでてくるのでしょうか。ワーキンググループの方々が混乱しているとしか考えようがありません。単純に「委員等が」と変更する。

12. 「4. (3)」3行目：「その企業名、寄附金額、寄附の目的及び条件が公開されていることを条件に、審議及び議決に参加することができる。」と変更。

13. 「5. 終わりに」 1-2行目：「寄附金・契約金等」 → 「個人的報酬等」及び「奨学寄附金、受託研究費・契約金」と変更。

14. 「5. 終わりに」 4行目：「寄附金・契約金等」 → 「奨学寄附金、受託研究費・契約金等」

15. 「5. 終わりに」 6行目：「寄附金・契約金等」 → 「奨学寄附金、受託研究費・契約金等」

「審議参加と寄附金等に関する基準（案）」

大学に設置された寄附講座の職員について、寄附企業が製造した医薬品並びに医療機器の審議、議決不参加の基準の取扱いはどのようになるのでしょうか。

寄附講座に対する寄附は大学に対して寄附され、大学が職員を雇用する形態をとっておりますが、奨学寄附金と同様の扱いと考えてよろしいのでしょうか。基準に明示して頂ければ幸いに存じます。

申告期間について、

「当該年度＋過去3年間」とありますが、「当該年度＋過去2年間」が妥当であると考えます。

再就職規定の年数（離職後）2年に合わせる方が良いと考えます。

厚生労働省医薬局総務課御中

審議会などの委員や参考人に求められる利益相反の基準についてコメントを致します。

委員や参考人に就任する時、自分が受け取った薬品開発のためのコンサルタントに対する謝礼や講演会講師としての謝礼などについて3年前、2年前の詳細を覚えている人は恐らくいません。

就任予定の方の許可を得た上で厚生労働省が製薬会社にその方の過去3年間の年度ごとの謝礼金の額を厚生労働省に通知してもらう方が良いと思います。そうでないと、新たに委員や参考人に就任する方は減るのではないかと危惧されます。

奨学寄付金などのについても厚生労働省から製薬会社あるいは所属する医療機関に開示を求めて戴く方が、委員あるいは参考人に就任する方は煩わしくなくて良いと思います。

御検討戴けると幸いです。

私は、厚生労働省 薬事・食品衛生審議会化学物質調査会の専門委員であり、本件には該当しません
が、もし該当する場合は奨学寄附
金を毎年100-200万円を受け取っています。なお、本委員会は3省(環境省・経産省)との合同委員会
であり、私は経産省の委員でもあ
りますので、同一の基準が3省で合意されないと意味が無ありません。また、議事録は発言者の名前入
りですでに公開されています
し、一部の委員会(既存化学物質の審査)は傍聴を許可しています。

私のコメントです。基本的にこの案に賛成です。

まず化審法の主旨は、化学物質の環境経由の健康影響や生態影響を防止することであり、医薬品等
のように意図的暴露による影響では
ないので、ペフィットは考慮せず、リスクのみを評価するので、将来的にも本基準に該当しない。
また、奨学寄附金は受け入れる際、非公開(未発表)データや成果の報告等の義務はなく、経理は大学
等の経理事務で管理される。その
ため、暫定ルール(参考)にあるように受領額と用途を公開することを条件に金額ルールから除外するか、
除外しない場合も1件(1
社)あたり年間300万円以下等の条件をつけるべきである。そうでなければ、大学における地道な研究が
大きく阻害される可能性が心配
される(科研費や厚生科研費などは一部の研究者に限られる)。
以上

COIに関する審議参加基準に関して、暫定ルールからの変更の骨子として、①競合品目・競合会社も対象とする。②議事録の公開 ③評価ワーキンググループの設置、については、高く評価致します。参加基準については、若干の意見を述べます。

1) 奨学寄付金の件

まず、奨学寄付金の定義を明らかにした上で、公開される事を希望します。当然、(所属)機関管理をしており、その用途が自ずと機関により決まっている事を前提とする事です。定義無しのまま、用途・費用などを具体的に公開すると、無用な誤解を招くと思われそうですが、いかがなものでしょうか？ また、奨学寄付金と共に、寄附講座設置に深く関与している事も、同様に扱うように記載してはどうですか？ 奨学寄付金の金額上限は決めておくべきだと思います。(個人的には年間200万円が良い)。

2)

厚労科研でのCOIの議論で、ポスドク・客員研究員・技術研修の受け入れなどにも触れていますので、この辺りも誤解の無いよう、ルールを決めて下さると幸いです。この範疇も申告する事として、議論に参加する事を認める、とするのではいかがでしょうか？

3) 注4の4行目からの『公益法人からの奨学金・契約金等であって、(いわゆるトンネル寄附)等を含む。』

この表現は非常に誤解を招くものであり、本来公益法人を指導してトンネルをやめさせるか、一定のルールの下、容認するかを明らかにした上で、公益法人としての財団からの研究助成については、これをどのように扱うのかは、是非、十分に議論して欲しいです。

個人の所得と、臨床研究遂行の為の資金について、明確に区分記載しておく必要があります。

4) 注5について

学会長(学術集会長)、学会理事長などが、学会の代表として、寄付金・契約金を受けていたりする場合の記載を追加してはどうでしょうか？

意見

1) 議決や審議への不参加の条件を、当該年度を含め過去3年間にさかのぼって、申請会社および競合会社3社からの受託研究費等の受け取り額が基準(年間50万円:議決、年間300万円:審議)を一度でも超えると参加できないとすると、議決や審議に参加できない委員が増加する危険性があります。当該年度および前年度にしぼるべきと思います。

2) 奨学寄付金は、ある研究を遂行するにあたり企業から得た寄付金であるので、研究目的を明示せずに受取額と用途を公開するのは理が通りません。審議不参加の基準を定め(例年間300万以上)、申請会社または競合会社3社からの奨学寄付金が、その基準額を前年度と今年度で一度でも越えた場合、越えた年度、会社、研究目的を明示するだけで十分と思います。

利益相反 基準(riekisouhan)

差出人:

送信日時:

宛先: 利益相反 基準(riekisouhan)

CC:

件名: 審議参加と寄附金等に関する基準(案) について

【宛先】 厚生労働省医薬食品局総務課 御中

【企業名】アステラス製薬株式会社 薬事部

【所在地】〒174-8612 東京都板橋区蓮根3-17-1

【意見】

該当箇所:

4. 委員等が申請者等より寄附金・契約金等を受け取っている場合の取扱い
審議不参加の基準(1)および議決不参加の基準(2)

意見内容:

基準となる「寄附金・契約金等の受取額」が「年間300万」、「年間50万」となっていますが、その設定根拠をご説明下さい。

理由: 金額設定根拠を医師等から質問されることがあるため。

以上

利益相反 基準(riekisouhan)

差出人:

送信日時:

宛先: 利益相反 基準(riekisouhan)

件名: 「審議参加と寄附金等に関する基準(案)」に関する意見募集について

> 厚生労働省

医薬食品局総務課 御中

> 標記に関する弊社からのコメントを提出いたします。

> ご査収くださいますようお願い申し上げます。

>

3.(2)

> 【意見】

「コントローラー」の定義はしておいた方がよいのではないのでしょうか。

注4

【意見】

委員の所属する機関が業としてコンサルタントその他を引き受けており、委員はその雇用者として当該業務に携わる場合は、本対象とならないと思われれます。もしそうであれば、そのような説明があった方がよいのではないのでしょうか。

> 【背景・理由】

透明性確保の観点からも、今後個人との契約より所属機関の業の一環として、企業と契約するケースが増えると予想されます。

注5

【意見】

「実質的に、委員等個人宛の寄付金等とみなせる範囲」の解釈は個人によってばらつきがでるのではないのでしょうか。

> アストラゼネカ株式会社

> 〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-88

厚生労働省医薬食品局総務課 御中

審議参加と寄付金等に関する基準策定ワーキンググループ御中

「審議参加と寄附金等に関する基準(案)」に対する意見書

2007年12月16日

NPO 法人医薬ビジランスセンター (薬のチェック)

〒543-0002 大阪市天王寺区上汐 3-2-17 902

TEL 06-6771-6345, FAX 06-6771-6347

e-mail gec00724@nifty.com

<http://npojip.org>

NPO 法人医薬ビジランスセンター (薬のチェック) は、製薬企業から人的・資金的に独立して中立的な医薬品情報を提供する NPO 法人です。

厚生労働省の審議会などへの研究者の審議参加と研究者の製薬企業等からの寄付金の関係 (研究者の利益相反問題) に関する基準等の策定に関して、2007年12月3日付で基準案 (申し合わせ (案) : 以下、12月3日付案) が示され、パブリックコメントが募集されています。

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=Pcm1010&BID=495070184&OBJCD=100495&GROUP=>

意見受付の期限が迫っているため、特に重要と考える奨学学寄付金の扱いについてのみ意見を述べます。

「審議参加と寄附金等に関する基準(案)」に対する意見 :

奨学寄付金を、「審議不参加の基準」「議決不参加の基準」の対象外とせず、製造販売業者又は競合企業からの寄附金・契約金等の中にも含めること。

意見の理由 :

12月3日付案では、奨学寄付金は、申告と情報公開の対象にはするが、「審議参加の基準」の対象外とするとしている。すなわち、奨学寄付金は、申告さえしておけば、どの製薬企業からいくら受領しても、審議に参加でき、議決への参加を制限されることがないということを意味している。

本来の利益相反の考え方からして、奨学寄付金を外すことは到底できない。

そもそも、本ワーキンググループが設置されたのは、タミフル (リン酸オセルタミビル) の害 (突然死や異常行動後の事故死) に関して調査研究をした厚生労働省の「インフルエンザに伴う随伴症状の発現状況に関する調査研究」の

主任研究者（横田俊平横浜市立大学教授）が、タミフルを輸入販売する中外製薬から、1000万円もの多額の奨学寄付金を受領していたことが明るみになったことを契機としている。

この調査研究班の報告書では、「インフルエンザ罹患時の異常言動とタミフル使用との関連は認められなかった」との趣旨でまとめられたが、その公表データを用いて当センター（薬のチェック）が分析したところ、初日の午後には、タミフル既使用者の異常言動の頻度が未使用者に比較して4～12倍高まることが判明した。そのこともあり、調査研究結果の中立性と公正さに対して疑問がもたれ、社会的にも強い関心が高まったものである。

だからこそ、本ワーキンググループ発足に先だって策定されたいわゆる「暫定ルール」では、奨学寄付金を特に除外することなく、審議参加に関する規制の対象としていた。この意味で、12月3日付基準案は明らかに暫定ルールから後退している。これでは到底国民の納得は得られないであろう。

奨学寄付金を除外した理由について、納得いく説明は行われていない。

委託研究や共同研究は契約に基づき研究内容が拘束され、資金提供者に成果を還元することが求められるが、奨学寄付金は契約に基づくものでなく拘束がないことや、経理処理も透明性が高い点はその理由としてあげられている。

しかし、奨学寄付に際しては、研究目的や講座や研究者を指定することができる。研究者もしくは、研究者が帰属する講座にとって重要であると思われる研究に対し、研究者もしくは講座、研究目的を指定して、継続して奨学寄付を行う企業があった場合、当該研究者の当該企業の医薬品の承認や安全対策の審査に関与すれば、意図せずとも判断が甘くなる可能性は否定できない。少なくとも国民の目からみて、その審議が中立性や公正さの基盤を欠いているように見えることは否定できない。

奨学寄付金の額が多い場合、大学の1講座で1年間総額1億円を超え、1講座に数年間で1企業から1億円を超える奨学寄附金が提供される場合がある。こうした高額な奨学寄附金の提供を受けた場合には、いくら、「奨学寄付金が研究助成という正当な目的を有している」とか、「学問・教育の発展のために使用される」とか、「経理処理に透明性がある」といった理由をつけようとも、研究者の公正・中立な判断が損なわれないなどとは言えないであろう。したがって、審議参加を制限する基準から「奨学寄付金」を除外する理由は全くない。

そもそも利益相反関係の規制は、たとえ不正な目的や意図を有していなくとも、企業との経済的関係が、研究者の公正・中立な判断を損う可能性があることから求められているものである。

奨学寄付金の扱いは、研究者の利益相反問題の原点であり、この扱いをどうするかは、本ワーキンググループの真価を問う重要な問題点である。再考を強く求める。

2007年12月16日

「審議参加と寄附金等に関する基準（案）」に関する意見

全国薬害被害者団体連絡協議会
代表世話人 花井十伍

http://homepage1.nifty.com/hkr_yakugai_hyousi.htm

- 1、申し合わせ案が、対象を個別医薬品等の承認審査や安全対策に係る審議に限定していることは薬害被害者として容認しがたい大きな問題である。ガイドラインの策定など適正使用に関する審議に関しても対象として含めるべきである。
- 2、上記1を前提とし、基本的に公開原則において奨学寄付金を例外扱いとしていない点は評価できる。
- 3、金額については1企業から300万円を受領した委員（二社なら600万円になる）が審議に、50万円を受領した委員が議決にも加われる点は、一般市民感覚を尚逸脱していると考ええる。
- 4、「寄付金・契約金等」を比較的幅広く規定している点は評価できるが、接待や海外学会渡航費用なども現在の社会的動向から注目されているところであり、回数が多ければ金額的にも高額になることから「寄付金・契約金等」に含むべきである。
- 5、組織的利害について一切規定がない点は、本案の重大な問題点である。少なくとも、委員が運営しているないし継続して報酬を受領している組織が企業と経済的取引関係がある場合には、申し合わせの対象とすべきである。また、委員の参加について奨学寄付金を一律除外するのではなく、組織的利害の観点からも再検討すべきである。
- 6、今後、こうした基準は委員間の申し合わせとしてではなく、法に基づいた規則等として明確化すべきである。
- 7、企業が公益の法人を介して寄附を行う場合も申し合わせに含む事は、評価するが、いわゆる正式な公益法人に限定する事には問題がある。特定の企業の財源で運営される研究会のような任意団体が医薬品効果を比較する臨床研究や疫学研究を行っている場合もあり、申し合わせにおいては、「公益的」あるいは「非営利団体」という表現にあらためるべきである。

※ 私たちは、本パブリックコメントとしての意見に先行して、ワーキンググループにおいて意見書を提出しています。先行の意見書についても十分尊重していただく事を要望いたします。

「審議参加と寄附金に関する基準（案）」 に関する意見募集について

第一三共株式会社

頁	行	項目	意見	理由
3	23	3. (4)	「特別の利害関係」というのがよくわかりません。Q&Aでどういふものを想定しているのか記載をお願いします。	例えば、 ・ 家族が申請者の役員又は従業員 ・ 本人が申請者の社外取締役、株主の場合 等 判断に悩む場合があります。
3	下から2	4の(1) 審議不参加 の基準	「競合企業」の定義が必要である。	①「審議品目の競合品」の定義が曖昧。 ②「企業」の範囲も曖昧（オリジナル/ライセンス、開発・販売提携、グループ会社など、どの範囲を含めるかが不明確）。
3	下から2	4の(1) 審議不参加 の基準	「競合企業」を対象とすることは妥当でない。	① 定義が曖昧であるため。 ② 5頁の注1にも関連するが、「3品目」の根拠が曖昧であるため。
3	最終	4の(1) 審議不参加 の基準	「奨学寄附金」の定義を明示していただきたい。	① Q&AのQ4に記述されているが、「申し合わせ」本文にて定義が必要であるため。 ② 寄付講座・寄付研究も含むか否か不明。
4	2	4の(1) 審議不参加 の基準	「寄附金・契約金等」の「寄附金」は「受託研究費」の間違いではないか？	前後の文脈から
4	16	4の(3) 奨学寄附金 の取扱い	受取額及び用途を公開する必要はない。	① 審議および議決の参加/不参加に影響がないため。 ② 審議および議決の参加/不参加に影響を与えるなら、その基準に達した事実だけを公表すれば目的を達成できると思われる。

4	20	4. (5) 特例	上記に関連し「特例」とはどのような場合なのかを、より明確にすべきと思われます。Q & Aで記載をお願いします。	一般の場合に比べ、特例では審議または議決参加の許容幅が広がっていますが、運用上「特例」が多数発生することのないよう、より明確にすべきであると考えます。
4	下から2	4の(6) 情報の公開	寄附金・契約書等受取額等申告書そのものを公開すべきでない。	① 基準に達したあるいは達していない事実だけを公表すれば目的を達成できるため。 ② 委受託研究、共同研究については、企業の研究活動、企業活動に不利益を与える可能性があるため。(国立大学法人等の情報公開においても金額と企業名および研究テーマは同時に開示されていない)
5	4	注1	「開発中」の定義を明確にすべきである。	基礎・探索、非臨床段階のものまで含まれるかどうか曖昧である。
5	20	注4	①「トンネル寄附」の定義を明確にすべきである。 ②それに該当すると誰が判断するかを明確にすべきである。	「トンネル寄附」自体が俗語であり、定義が曖昧であるため。

※その他要望事項：自己申告資料の作成にあたり相当件数の問い合わせが予想されるため、委員に対し、製造販売業者への問い合わせ等に関し自粛するよう厚生労働省から指示頂きたい。

「審議参加と寄附金に関する基準（案）」 について

日本製薬工業協会

〔〒・住所〕 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-4-1 トリイ日本橋ビル

〔電話番号〕 03-3241-0326

頁	項目	意見	理由	備考
2	3.(1)	医学等の専門家については、動物用医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令第18条に関する記載しかないが、医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令第4条に関しても明記した方がよい。	医学等の専門家の記述はあるが、そのことは第4条の内容も包含しているようなので、明記したほうが良いのではないかと。	
2	3.(1)	以下は誤記と思われるので訂正いただきたい。 - 「市販後臨床試験実施責任者」 → 「 <u>製造販売後臨床試験実施責任者</u> 」 - 「市販後臨床試験担当者」 → 「 <u>製造販売後臨床試験担当者</u> 」	「動物用医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」（平成九年十月二十三日農林水産省令第七十五号）の第2条第4項及び同条第12項を参照。 http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/strsearch.cgi	
3	3.(2)	「コントローラー」の用語は適切な記載に修正いただきたい。	最近では「コントローラー」の用語は用いない場合も多いと思われるため。	
3	4.(1)	「申告対象期間中」の後に「(4の(4)参照)」と追記いただきたい。	申告対象の説明が後ろにあるので参照をつけた方が分かりやすい。	

頁	項目	意見	理由	備考
3	4の(1)	「奨学寄附金」の定義を本文中に「注」として記載していただきたい。	① Q&AのQ4に記述されているが、基本事項であることから「申し合わせ」本文にて定義が必要である。 ② 寄付講座・寄付研究も含むか否か不明。	
4	4の(3) 奨学寄付金の取扱い	企業名と受け取りの事実を申告・公開することでよいのではないか。	奨学寄附金は、企業活動とは別に研究・教育奨励のために拠出するものであることから、金額までは公開する必要性は少ないと考えるが、それが多額に及ぶ場合には審議の公正さに疑念を生じおそれを否定できないことから、一定額以上の場合等には、公表することも考えられる。	
4	4の(3) 奨学寄付金の取扱い	「...当該委員等が受け取った」とあるが「当該委員等本人又は家族が受け取った」と記載すべき。	家族が受け取った奨学寄附金も対象となることを明確にするため。	
4	(特例)	「又は」以降の記載のみにすべきである。	当該委員等の発言が必要であるか否かは、当該委員からの希望の有無によらず判断されるべきものと考えられるため。	
4	情報の公開	奨学寄附金以外の寄付金・契約金等については、申告書すべてを公開する必要はなく、審議参加の可否に係わる基準への該当状況のみを公開することでよいと考える。	審議参加の可否を確認できる情報の公開は必要であるが、委受託研究、共同研究が「寄付金・契約金等」に含まれるのであれば、これらを公開することは企業の研究活動・企業活動に不利益を与える恐れがあるため。	
5	注4	「トンネル寄付」との記載は必要ないと考える。「必要であれば、Q&A等で解説することでよいと考える。	「申し合わせ」の用語として相応しくない。	

頁	項目	意見	理由	備考
5	注4	株式価値の評価方法は現時点での株式価値と考えるが、Q&Aで解説してはどうか。	株式価値の評価方法を明確にしておく必要があるため。	
2	適用範囲	本申し合わせ(案)は、医薬品医療機器総合機構の専門協議会委員等にも同様の適用となるのか?	適用範囲を明確にするため	確認事項
3	議決不参加の基準	治験等の受託研究費は、使途が制限されていることから「寄附金・契約金等(注4及び注5参照)」には、含まれないものと考えてよいか?		確認事項
5	注4、注5	「寄附金・契約金等(注4及び注5参照)」には、委員となる医師等が個人で経営している診療所への治験研究費の支払いは含めないという解釈でよいか。		確認事項

厚生労働省医薬食品局総務課 御中

審議参加と寄付金等に関する基準策定ワーキンググループ御中

「審議参加と寄附金等に関する基準(案)」に対する意見書

2007年12月16日

薬害タミフル脳症被害者の会

代表 秦野 竜子

連絡先:愛知県知立市逢妻町道瀬山 37-5 グロリアス知立第3 903

電話:0566-83-7017

URL: <http://www.tamiflu89.sakura.ne.jp/>

政府の審議会などへの研究者の審議参加と研究者の製薬企業等からの寄付金の関係(研究者の利益相反問題)に関する基準等の策定に関して、12月3日付で申し合わせ(案)が示され、パブリックコメントが募集されました。

そもそも、この問題が重視されるようになったのは、タミフル(リン酸オセルタミビル)による害の有無について調査し「関連は認められない」との趣旨の調査結果を報告した厚生労働省の「インフルエンザに伴う随伴症状の発現状況に関する調査研究」の主任研究者である横田俊平横浜市立大学教授が、タミフルの輸入販売である中外製薬から1000万円にのぼる多額の奨学寄附金を受け取っていたことが明るみになり、研究の中立性と公正さに対する疑問が社会的に指摘されたことに端を発しています。

ところが、12月3日付案では、奨学寄附金について、申告と情報公開の対象とするが、「審議参加の基準」の対象外とする、と定めています。これは、奨学寄附金については、申告さえすれば、どの製薬企業から、いくら高額を受領していようとも、審議に参加でき、しかも議決にも参加できることを意味しています。全く制限がつけられていないということに他なりません。

薬害タミフル脳症被害者の会としては、この案には、とうてい納得することはできません。

なお、奨学寄附金以外の寄付金や研究費が年間300万円以下であれば審議には参加できるというのも、世間一般の常識からいって、高額すぎると思います。

審議参加と寄付金等に関する基準策定ワーキンググループ御中

「審議参加と寄附金等に関する基準(案)」に関する意見書

2007年12月16日

薬害オンブズパーソン会議

代表 鈴木利廣

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-4

AMビル4階

TEL 03-3350-0607, FAX 03-5363-7080

e-mail yakugai@t3.rim.or.jp

<http://www.yakugai.gr.jp>

審議参加と寄付金等に関する基準等の策定に関する当会議の基本的見解は、本年10月18日付の「審議参加と寄附金等に関する基準策定ワーキンググループヒヤリング意見書(改訂版)」(<http://www.yakugai.gr.jp/topics/file/071018hiaringuikenshokaiteiban.pdf>)、11月16日付追加「意見書」(<http://www.yakugai.gr.jp/topics/file/071126riekisouhanikensho2.pdf>)において述べたとおりであるので、12月3日付でパブリックコメントが募集されている「審議参加と寄付金等に関する基準(案)」(「薬事食品衛生審議会申し合わせ(案)」、<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=Pcm1010&BID=495070184&OBJCD=&GROUP>、以下「12月3日付基準案」という)については、審議の経過に鑑みて、特に問題があると思われる点についてのみ意見を述べる。

記

1 奨学寄付金の扱いについて

(1) 12月3日付基準案では、奨学寄付金については、「申告」と「情報公開」の対象とするが、同基準案第4項(1)「審議不参加の基準」の対象外とすることを定めている。

すなわち、奨学寄付金については、申告さえすれば、どの製薬企業からいくら受領していようとも、審議参加、議決参加を制限されることはないというのである。

(2) これは不当である。

そもそも、本ワーキンググループが設置されたのは、タミフルをめぐって、厚生労働省の「インフルエンザに伴う随伴症状の発現状況に関する調査研究」の主任研究者(横田俊平横浜市立大学教授)他が、タミフルを販売する中外製薬から、多額の奨学寄付金を受領していたことが判明し、中立性と公正さに対する疑問が社会的に指摘されたことを契機としている。

だからこそ、本ワーキンググループ発足に先だって策定されたいわゆる「暫定ル

ール」では、奨学寄付金を特に除外することなく、審議不参加の基準の適用対象としていたのである。この意味で、12月3日付基準案は明らかに暫定ルールから後退しており、到底国民の納得は得られない。

(3) なぜ、奨学寄付金を除外したのか。

① 奨学寄付金は、委託研究、共同研究のように、契約に基づいて研究内容が拘束され、資金提供者に成果を還元することが求められることはなく、教育・研究助成目的に使用され、機関処理され、透明性が高いというのがその理由のようである。

② しかし、奨学寄付に当たっては、特定の研究目的や講座や研究者を指定することができるのである。これはインターネットで各大学の寄付金申請書の様式を検索すればすぐに分かることである。

研究者もしくは、研究者が帰属する講座にとって重要な研究について、研究者、講座等を指定して、継続して奨学寄付を行う企業の医薬品が承認や安全対策の審査の対象となっている場合、その研究者が審査に関与すれば、意図せずとも判断が甘くなる可能性は否定できない。また、少なくとも、国民の目からみて、その審議は中立性や公正さの基盤を欠くように見えることは否定できないのである。

③ そもそも利益相反関係の規制は、不正行為や企業と研究者との不正な関係を問題とする贈収賄や職務違反等の規制とは異なり、むしろそのような関係がないことを前提としたうえで、たとえ不正な目的や意図を有していなくとも、企業との経済的関係が、公正・中立な判断を損う可能性があること、また少なくとも外部からみて公正さ中立性が損なわれているように見えることに鑑み、これを回避するために求められているものなのである。

従って、奨学寄付金が教育研究助成という正当な目的を有しているとか、経理処理に透明性があるといったことは、「審議不参加の基準」の適用対象から奨学寄付金を除外する理由にはならない。

国策として産学連携が推進されていることについても同様である。「審議不参加の基準」が求めているのは、あくまで審議対象となっている医薬品との関係において、基準に抵触する委員が、当該医薬品の審議・議決に関しては、関与しないということだけであって、委員になる資格がないとなどと言っているのではない。従って、奨学寄付金を「審議不参加の基準」の適用対象とすると産学連携が阻害されるかのように言うのは飛躍である。

この点、12月3日付基準案は、文末に「なお、寄付金・契約金等については、冒頭で述べたとおり、大学や研究機関等と民間企業との共同研究の実施や技術移転といった産学官連携の活動は国全体として推進されているものであって、寄付金・契約金等の多寡をもって委員等と企業との間に不適切な関係があるかのような誤解が生じないように希望する」と記載をしているが、この記載は利益相反関係の規制が求められる理由についてかえって誤解を招く無用の記載である。

④ なお、12月12日に開催されたワーキンググループの会議において、事務局からそもそも独立行政法人化した国立大学では、「寄付金」一般と区別した「奨学寄付金」というカテゴリ自体がなくなったという説明もなされている。そうであればなおのこと、奨学寄付金を除外することは適当ではない。

⑤ ちなみに、以下は、薬害オンブズパーソン・タイアップグループ仙台が、東北大学

に対し、情報公開請求を行った結果の暫定的集計である（資料参照）。

寄付金	総額	約7億1479万円
治験	総額	約2億4104万円
製造販売後	総額	約2327万円
受託研究	総額	約6570万円
共同研究	総額	約6111万円
学術指導	総額	約210万円

寄付金は大半が企業からの研究助成目的で行われたもので、奨学寄付金に該当すると解される。奨学寄付金を審議参加の対象から除外するということは、これを「審議不参加の基準」の適用対象外とするということであり、不当性は明かである。

- ⑥ 本ワーキンググループにおいては、我が国初の基準づくりであることを重視して、今後実施状況を踏まえて規定を見直していくことが確認されているが、そうであれば、本ワーキンググループ設置の経過に鑑み、奨学寄付金を「審議不参加の基準」の対象としたうえで、そこで運用実態を踏まえて修正していくことが適切である。

奨学寄付金の扱いについては、再考を強く求める。

2 組織の利益相反について

- (1) 12月3日基準案は、「実質的に、委員等個人宛の寄付金等とみなせる範囲を申告対象とし、本人名義であっても学部長あるいは施設長等の立場で、学部や施設などの阻止的に対する寄付金当を受け取っていることが明確なものは除く」としている。
- (2) しかし、個人宛の寄付金に限定することは適当でない。

大学や学部への寄付が学長、学部長宛に行われる場合を想定し、組織に対する寄付金等を除外することを正当化しているようにみえるが、例が極端すぎる。

企業の寄付に依存して運営するそれほど大きくない、あるいは大学のように組織運営のルールに透明性がない研究団体、あるいは大学講座の主要なメンバーであった場合、寄付が実質上個人宛とは評価できなくとも、判断にバイアスがかかる可能性は個人宛の場合と実質上は異ならない。

委員等個人宛の寄付とみなせる寄付の範囲が不明である。

むしろ、組織への寄付も対象に含めたうえで、例外規定の適用で対処していくべきである。

3 地位に基づく規制—特別の利害関係の規定について

- (1) 12月3日付基準案は、受領している金額の多寡にかかわらずその地位に基づいて規制される場合については、申請資料作成者である場合の他は、単に「審議の公正さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係を有する」と規定するのみである。
- (2) 何をもち、「審議の公正さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係を有する」というのか明かではない。少なくとも、以下のように規定して一定の例示をするべきである。

「審議品目もしくは競合品について、

- ①その製造販売業者の役員、コンサルタント・顧問等アドバイスをする立場、もしくは諮問委員会・運営委員会等の委員である（あった）者、
- ②特許等何らかの知的財産権を保有している者
- ③株式の保有者
- ④その他、審議の公正さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係を有する者」

4 審議不参加の基準の金額について

- (1) 12月3日付基準案は、審議不参加の基準金額について、「それぞれの個別企業からの」の受け取り金額を基準に、申告対象期間中で年間300万円と定めている。
- (2) しかし、少なくとも、それぞれの個別企業からの金額ではなく、「合算金額」を基準にするべきである。

5 特例の扱いについて

- (1) 12月3日付基準案は、特例扱いの判断は当該部会で行うとしている。
- (2) しかし、特例の扱いは第三者機関で審議すべきである。身内の判断では、公正を担保できない。

6 第三者機関の設置について

- (1) 12月3日付基準案は、分科会に評価ワーキンググループを設置し、原則、年1回申し合わせの運用状況の法科、必要な改善方策の検討を行うとしている。
- (2) 前記のとおり、特例の扱いについても審議対象に含めて、これを審議する常設の第三者機関を設けるべきである。
- (3) また、少なくとも、評価ワーキンググループには、薬害被害者を参加させることを明記すべきである。

7 情報公開について

- (1) 12月3日付基準案では、委員の参加の可否と申告書の公開に関する事項のみが規定されている。
- (2) これまでの会議で、透明性を高め、情報公開を重視することは繰り返し確認されている。審議会については、2年間委員名を伏せて公表するという運用が一部でおこなわれているが、利益相反関係について、同様の扱いがなされれば、不適切な審議参加があったとしても、実質上国民がこれを指摘する機会を失わせることとなることは既に提出済みの意見書で述べたところである。

「薬事分科会及び各部会等の議事録については、公開と同時に発言者氏名も記載する方向で議論することとする」とのことであるが、この際、発言者氏名を明記して議事録を公開することを基準案に明記するとともに、すみやかな議事録の公開

も含めて、情報公開を重視する基本指摘について明記すべきである。

8 パブリックコメント募集のあり方について

- (1) 本パブリックコメントは、厚生労働書のホームページにおいて、12月3日付で公表され、募集期間を12月16日までと定められた。2週間にも満たない募集期間である。

行政手続法39条3項は、募集期間について少なくとも「30日以上」と定めており、本パブリックコメントは、明かに同規定に違反している

(詳細は、当会議の「薬務行政に関するパブリック・コメント制度運用に関する要望書」<http://www.yakugai.gr.jp/topics/file/070403pabukomeseido.pdf>を参照)。

また、実質的にも、団体が意見を出す場合には、団体内での合意の形成に至る一定の時間と手続が必要であり、30日でも短いらいである。ましてや、2週間という期間設定では、真剣に本問題について検討し意見を述べようとする者の意見を聞こうとする姿勢がないのではないかと言わざるを得ない。

- (2) また、本ワーキンググループがどのような議論を経て、案を形成するに至ったのかということ抜き、結論だけを見て適切な意見を述べることは困難である。

しかるに、現段階で議事録が公開されているのは、本年6月28日の第1回の議事録のみである。それまで規制対象とすることとなっていた奨学寄付金を除外するという結論に至った11月28日の議事録は公開されていない。議事録の公開をしないで意見を求めるのは、説明責任を放棄するに等しいのである。

議事録のすみやかな公開については、口頭で再三事務局に要望したが、改めて改善を求める。以上

<資料> 集計表

平成19年12月18日

「審議会参加と寄付金等に関する基準（案）」に対する意見

次の点について意見を申し述べたい。

第一に、研究等が科学の進展を望むためにも、審議会の委員等の倫理及び規律を維持していくことが大切である。一方、研究等の科学への向上と意欲を損なう制約にも注意すべき点もある。そこで、審議会運営の中立性・公平性の確保や委員等の自律的観点から、委員等の医薬品等の企業からの係る寄付金・契約金（奨学寄附金も含め）、学会や視察等海外渡航費用・参加費、そして委員等の家族も含めての年間受取額また関係する組織に対する寄付金・契約金（奨学寄附金も含め）の公開を原則とすべきとする。

また関係する組織等について、代表者のかして受託研究費・契約金等の寄付金等の収受についても、社会的信頼と透明性のある運営から公開の原則をもって取り組むことで、研究等へ社会の理解と更なる支援が推進するよう努めるものとする。以上を、委員等就任の原則とされたい。

2. 適応範囲について

適応範囲は掲げる分科会、部会、調査会の審議に適応する。

「個別の医薬品等の承認審査や安全対策に係る審議」に絞らなくても、委員、臨時委員又は専門委員は、在任中、稟事に関する企業の役員、職員又は当該企業から定期的に報酬を得る顧問等に就任した場合には、辞任しなければならない。」とあり、承認審査や安全対策に係る審議に限定していないので、今回の申し合わせ案も承認審査や安全対策に係る審議に限定しなくてもよいのではないかと考える。

第二に、申請するものは、原則申請資料作成関与者等について予め、リスト中に委員等を把握明示しておくことを記載されたい。

第三に、年間受取額や、審議対象となる申請者と委員等との関係及び取扱いを整理する。

当該審議の審議については、

審議議決不可については、申請企業から10万以上を受領したものは参加できないとすること。

審議参加ができるが、申請についての審議意見を述べられるのは、10万円以上100万円未満。

100万円以上は審議参加不可。

第三に、申し合わせ案が実効性を持たせるためのものがない。本来法律として律することが必要だが、当面としても申請者や委員等について、虚偽申告のペナルティーを課して律することを明示されたい。

以上

「委員等本人又は家族」は理解いたしましたが、知らぬ間に部下（又は上司等）が・・・ということが起きた場合はどうなりますか？

資料3-2の別添資料

薬害オンブズパーソン会議提出資料

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
1	平成18年3月31日		500,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	角膜再生医療研究
2	平成18年4月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
3	平成18年4月7日		1,000,000	高次機能障害リハビリテーション研究助成のため	なし	高次機能障害リハビリテーション研究助成金	(空欄)
4	平成18年4月7日		100,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
5	平成18年4月11日		500,000	研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	(空欄)
6	平成18年4月11日		500,000	研究助成のため	なし	病理部研究助成金	病理部
7	平成18年4月11日		500,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
8	平成18年4月13日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体
9	平成18年4月13日		1,000,000	研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
10	平成18年4月17日		55,000	研究助成のため	なし	皮膚生体計測工学研究助成金	医局
11	平成18年4月17日		5,000,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局員
12	平成18年4月18日		1,000,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科・視覚科学分野(教室)
13	平成18年4月19日		500,000	研究助成のため	なし	小児内分泌学研究助成金	小児科全体
14	平成18年4月19日		1,000,000	医学臨床研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	過活動膀胱に対する検討
15	平成18年4月28日		500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
16	平成18年5月9日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
17	平成18年5月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
18	平成18年5月9日		300,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	
19	平成18年5月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
20	平成18年5月10日		1,000,000	研究助成のため	なし	降島ホルモン分泌研究助成金	糖尿病代謝科
21	平成18年5月11日		500,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部
22	平成18年5月11日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
23	平成18年5月12日		1,000,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	
24	平成18年5月16日		300,000	研究助成のため	なし	心身症の薬物療法に対する研究助成金	心療内科医局
25	平成18年5月16日		900,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年内科医局
26	平成18年5月16日		900,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
27	平成18年5月16日		2,000,000	研究助成のため(心不全の分子機構)	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	
28	平成18年5月16日		500,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科
29	平成18年5月16日		2,500,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	医学部循環器内科教授
30	平成18年5月17日		10,500	研究助成のため	なし	小児免疫学研究研究助成金	小児科全体
31	平成18年5月17日		2,680,500	研究助成のため	なし	HAM病因研究助成金	神経内科
32	平成18年5月17日		500,000	研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
33	平成18年5月17日		300,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
34	平成18年5月18日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
35	平成18年5月19日		1,000,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
36	平成18年5月19日		500,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
37	平成18年5月22日		500,000	研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
38	平成18年5月23日		1,000,000	研究助成のため	なし	血液浄化療法研究助成金	
39	平成18年5月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	水・電解質・代謝研究助成金	
40	平成18年5月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
41	平成18年5月24日		50,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
42	平成18年5月24日		300,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科・視覚科学分野(教室)
43	平成18年5月24日		50,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
44	平成18年5月25日		1,000,000	研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	泌尿器科学分野教授
45	平成18年5月25日		1,000,000	研究助成のため	なし	腎臓病研究助成金	腎臓グループで使用する
46	平成18年5月26日		20,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放科医局
47	平成18年5月26日		20,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放科医局
48	平成18年5月29日		800,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
49	平成18年5月29日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床治療学に関する研究助成金	
50	平成18年5月29日		500,000	研究助成のため	なし	臓器移植医療部研究助成金	

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
51	平成18年5月29日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
52	平成18年5月29日		1,000,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
53	平成18年5月30日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
54	平成18年5月30日		500,000	医学臨床研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
55	平成18年5月30日		1,000,000	研究助成のため	なし	水・電解質代謝研究助成金	
56	平成18年5月31日		300,000	研究助成のため	なし	腫瘍外科学研究助成金	(空欄)
57	平成18年5月31日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床内分泌学研究助成金	
58	平成18年6月1日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
59	平成18年6月1日		30,000,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
60	平成18年6月1日		500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵・胃腸外科)
61	平成18年6月2日		500,000	研究助成のため	なし	高次機能障害研究助成金	高次機能障害学分野
62	平成18年6月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	アレルギー-感染病態研究助成金	医局
63	平成18年6月5日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝臓グループ
64	平成18年6月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放科医局
65	平成18年6月6日		1,500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患(Cardiomypolastyによる心筋補助)研究助成金	心臓血管外科医局
66	平成18年6月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
67	平成18年6月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
68	平成18年6月6日		2,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科
69	平成18年6月7日		1,000,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	(空欄)
70	平成18年6月7日		300,000	研究助成のため	なし	検査部研究助成金	(空欄)
71	平成18年6月7日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
72	平成18年6月7日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
73	平成18年6月8日		500,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	
74	平成18年6月8日		15,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝臓グループ
75	平成18年6月8日		50,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放科医局
76	平成18年6月9日		1,000,000	メタボリックシンドローム研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
77	平成18年6月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
78	平成18年6月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局
79	平成18年6月9日		250,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	なし
80	平成18年6月11日		500,000	研究助成のため	なし	感染症危機管理学研究助成金	(空欄)
81	平成18年6月12日		1,000,000	研究助成のため	なし	小児内分泌学研究助成金	小児科全体として
82	平成18年6月12日		400,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
83	平成18年6月12日		1,000,000	皮膚の炎症と免疫に関する研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
84	平成18年6月13日		500,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
85	平成18年6月13日		500,000	研究助成のため	なし	周産母子センター新生児研究助成金	周母全体
86	平成18年6月13日		500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
87	平成18年6月13日		500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
88	平成18年6月14日		1,000,000	医学臨床研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
89	平成18年6月14日		400,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
90	平成18年6月14日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
91	平成18年6月15日		2,000,000	研究助成のため	なし	先端検査医学研究助成金	検査部医局
92	平成18年6月15日		500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
93	平成18年6月15日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
94	平成18年6月15日		500,000	研究助成のため	なし	アレルギー感染症態研究助成金	
95	平成18年6月16日		200,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
96	平成18年6月16日		200,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
97	平成18年6月19日		2,000,000	研究助成のため	なし	神経病態制御学研究助成金	神経病態制御学分野(脳血管内治療科)
98	平成18年6月20日		1,000,000	研究助成のため(新たな不整脈治療の開発)	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	
99	平成18年6月20日		500,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
100	平成18年6月20日		500,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年内科
101	平成18年6月20日		500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	(空欄)

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
102	平成18年6月20日		500,000	総合診療研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部
103	平成18年6月21日		500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
104	平成18年6月21日		2,000,000	拡張不全に関する研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
105	平成18年6月21日		1,000,000	循環器病態に関する研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
106	平成18年6月22日		1,000,000	研究助成のため	なし	心身症の薬物療法に対する研究助成金	心療内科
107	平成18年6月22日		500,000	総合診療部研究助成のため	なし	総合診療研究助成金	総合診療部
108	平成18年6月22日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年・呼吸器内科
109	平成18年6月22日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	「気管支喘息の急性増悪と予防に関する研究」
110	平成18年6月23日		1,000,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
111	平成18年6月23日		1,000,000	泌尿器科腫瘍に関する研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
112	平成18年6月23日		3,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
113	平成18年6月27日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
114	平成18年6月28日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
115	平成18年6月28日		200,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	血液免疫科
116	平成18年6月29日		1,000,000	精神疾患に対する薬物療法研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
117	平成18年6月29日		10,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
118	平成18年6月29日		1,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金(心腎相関に関する研究)	腎・高血圧・内分泌科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
119	平成18年6月30日		500,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
120	平成18年7月1日		80,000	眼科学研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科・視覚科学分野(教室)
121	平成18年7月3日		500,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	(空欄)
122	平成18年7月4日		1,000,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
123	平成18年7月4日		3,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
124	平成18年7月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	水電解質代謝研究助成金	
125	平成18年7月5日		3,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
126	平成18年7月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	感染制御・検査診断学分野研究助成金	感染制御・検査診断学医局
127	平成18年7月6日		500,000	研究助成のため(パレット食道癌の病態の解明)	なし	第三内科教室臨床研究助成金	
128	平成18年7月6日		200,000	研究助成のため	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
129	平成18年7月7日		500,000	研究助成のため	なし	臨床治療学に関する研究助成金	なし
130	平成18年7月7日		500,000	総合診療研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部
131	平成18年7月7日		500,000	研究助成のため	なし	肝臓病研究助成金	腎臓病研究グループで使用
132	平成18年7月11日		300,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	IMRT(強度変調■■■)の適応拡大に向けての研究
133	平成18年7月11日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	消化管に関わる分子生物学
134	平成18年7月11日		2,000,000	研究助成のため	なし	第一内科循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
135	平成18年7月12日		500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
136	平成18年7月13日		500,000	研究助成のため	なし	血液浄化療法研究助成金	
137	平成18年7月13日		1,000,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
138	平成18年7月13日		500,000	研究助成のため	なし	大脳損傷研究助成金	
139	平成18年7月13日		1,000,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
140	平成18年7月13日		500,000	研究助成のため	なし	動物モデルによる神経疾患研究助成金	神経内科
141	平成18年7月14日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床治療学に関する研究助成金	内部障害学
142	平成18年7月18日		1,000,000	テレパソロジー研究助成のため	なし	テレパソロジー研究助成金	病理部副部長
143	平成18年7月18日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	膝グループ
144	平成18年7月18日		500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
145	平成18年7月18日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	(空欄)
146	平成18年7月18日		3,000,000	腎・高血圧・内分泌科研究助成のため	なし	(腎・高血圧・内分泌科)水・電解質代謝研究助成金	腎・高血圧・内分泌科
147	平成18年7月19日		500,000	研究助成のため	なし	神経内科教室臨床研究助成金	(空欄)
148	平成18年7月19日		300,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆脾・胃腸外科)
149	平成18年7月19日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	消化器内科
150	平成18年7月20日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
151	平成18年7月20日		1,000,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線治療科医局
152	平成18年7月20日		2,000,000	臨床研究助成のため	なし	(第一内科)循環器病態学研究助成金	循環器内科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
153	平成18年7月21日		500,000	皮膚科教室臨床研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
154	平成18年7月24日		4,000,000	研究助成のため	なし	心身症の薬物療法に関する研究助成金	
155	平成18年7月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
156	平成18年7月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
157	平成18年7月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
158	平成18年7月25日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
159	平成18年7月25日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
160	平成18年7月25日		1,000,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	医局
161	平成18年7月25日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
162	平成18年7月25日		300,000	研究助成のため	なし	地域医療連携推進研究助成金	東北大学病院地域医療連携センターに所属するセンター員
163	平成18年7月25日		700,000	研究助成のため	なし	(第一内科)循環器病態学研究助成金	
164	平成18年7月26日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年科医局
165	平成18年7月26日		1,000,000	高次機能障害研究助成のため	なし	高次機能障害研究助成金	高次機能障害学分野
166	平成18年7月27日		600,000	研究助成のため	なし	神経病態制御学研究助成金	神経病態制御学分野(脳血管内治療科)
167	平成18年7月27日		1,000,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部
168	平成18年7月28日		500,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	医局
169	平成18年7月28日		500,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
170	平成18年7月28日		500,000	研究助成のため	なし	(腎・高血圧・内分泌科)水・電解質X代謝研究助成金	
171	平成18年7月31日		500,000	慢性心不全に関する研究助成のため	なし	(第一内科)循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
172	平成18年7月31日		500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
173	平成18年7月31日		500,000	研究助成のため	なし	(第一内科)循環器病態学研究助成金	
174	平成18年7月31日		1,000,000	研究助成のため	なし	(第一内科)循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
175	平成18年8月1日		2,000,000	研究助成のため	なし	水・電解質代謝研究助成金	
176	平成18年8月1日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	
177	平成18年8月1日		500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
178	平成18年8月1日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	東北大学病院 老年科医局
179	平成18年8月2日		500,000	研究助成のため	なし	体液ホメオスタシス研究助成金	
180	平成18年8月2日		1,000,000	パーキンソン病に伴う気分障害に関する研究助成のため	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
181	平成18年8月2日		600,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学
182	平成18年8月2日		1,000,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
183	平成18年8月2日		1,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
184	平成18年8月2日		1,000,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
185	平成18年8月3日		5,000,000	研究助成のため	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局
186	平成18年8月3日		500,000	研究助成のため	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
187	平成18年8月3日		500,000	吸入麻酔に関する研究助成のため	なし	麻酔科教室臨床研究助成金	東北大学医学部麻酔科
188	平成18年8月4日		500,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
189	平成18年8月4日		1,000,000	研究助成のため	なし	皮膚生体計測工学研究助成金	皮膚科医局
190	平成18年8月7日		300,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	
191	平成18年8月7日		500,000	研究助成のため(脳神経外科学研究助成)	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局
192	平成18年8月7日		1,000,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
193	平成18年8月7日		2,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	
194	平成18年8月8日		2,000,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
195	平成18年8月8日		3,000,000	動脈硬化の分子機構に関する研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
196	平成18年8月8日		1,000,000	研究助成のため	なし	膠原病肺疾患研究助成金	遺伝子・呼吸器内科
197	平成18年8月8日		2,000,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
198	平成18年8月8日		500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	医局
199	平成18年8月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	神経病態制御学研究助成金	(空欄)
200	平成18年8月9日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
201	平成18年8月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
202	平成18年8月9日		2,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
203	平成18年8月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
204	平成18年8月11日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
205	平成18年8月11日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	高血圧とROXの研究助成金	██████████
206	平成18年8月11日	██████████	100,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	██████████
207	平成18年8月14日	██████████	2,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
208	平成18年8月14日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
209	平成18年8月14日	██████████	2,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	臨床糖尿病代謝研究助成金 (糖尿病代謝科医局)
210	平成18年8月14日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
211	平成18年8月17日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	膵島ホルモン分泌研究助成金	糖尿病代謝科 ██████████
212	平成18年8月18日	██████████	1,700,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年科医局
213	平成18年8月23日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
214	平成18年8月23日	██████████	3,000,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
215	平成18年8月23日	██████████	600,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
216	平成18年8月23日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
217	平成18年8月23日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
218	平成18年8月23日	██████████	1,000,000	老年医学に関する研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年科医局
219	平成18年8月23日	██████████	2,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	██████████ 肝領域
220	平成18年8月23日	██████████	1,000,000	研究助成のため ██████████	なし	第三内科教室臨床研究助成金	大腸グループ

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
221	平成18年8月23日	[REDACTED]	2,500,000	研究助成のため [REDACTED]	なし	水・電解質代謝研究助成金	[REDACTED]
222	平成18年8月23日	[REDACTED]	3,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
223	平成18年8月24日	[REDACTED]	1,000,000	研究助成のため [REDACTED]	なし	アレルギー感染病態研究助成金	[REDACTED]
224	平成18年8月25日	[REDACTED]	1,000,000	研究助成のため(心臓血管外科学における研究)	なし	胸部疾患研究助成金	[REDACTED]
225	平成18年8月25日	[REDACTED]	1,000,000	気管支喘息研究助成のため	なし	第一内科気管支喘息研究助成金	[REDACTED]
226	平成18年8月28日	[REDACTED]	1,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
227	平成18年8月28日	[REDACTED]	300,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	消化器内科 膵臓グループ [REDACTED]
228	平成18年8月28日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
229	平成18年8月28日	[REDACTED]	1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年科医局
230	平成18年8月29日	[REDACTED]	1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	大腸グループ [REDACTED]
231	平成18年8月29日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	HAM病因研究助成金	(空欄)
232	平成18年8月29日	[REDACTED]	1,000,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部 [REDACTED]
233	平成18年8月29日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	[REDACTED]
234	平成18年8月29日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	麻酔科教室臨床研究助成金	麻酔科医局
235	平成18年8月29日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	小児内分泌学研究助成金	小児科全体
236	平成18年8月31日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
237	平成18年8月31日	[REDACTED]	500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
238	平成18年8月31日		400,000	臨床研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
239	平成18年8月31日		1,000,000	研究助成のため	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局
240	平成18年9月1日		500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	医局
241	平成18年9月6日		300,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	(空欄)
242	平成18年9月6日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	上部消化管グループ
243	平成18年9月6日		500,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年内科医局
244	平成18年9月6日		300,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	血液免疫科
245	平成18年9月7日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
246	平成18年9月7日		1,000,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
247	平成18年9月7日		1,500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
248	平成18年9月8日		500,000	研究助成のため	なし	小児内分泌学研究助成金	小児科全体として
249	平成18年9月8日		500,000	研究助成のため	なし	アレルギー-感染病態研究助成金	
250	平成18年9月8日		500,000	研究助成のため	なし	アレルギー-感染病態研究助成金	
251	平成18年9月9日		500,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
252	平成18年9月12日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
253	平成18年9月12日		500,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
254	平成18年9月12日		500,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
255	平成18年9月13日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
256	平成18年9月13日		200,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
257	平成18年9月13日		200,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
258	平成18年9月14日		500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
259	平成18年9月15日		1,000,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
260	平成18年9月15日		300,000	樹状細胞研究助成のため	なし	樹状細胞研究助成金	医局
261	平成18年9月19日		900,000	心臓弁膜症の研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
262	平成18年9月19日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	消化器内科
263	平成18年9月20日		1,000,000	研究助成のため(臨床内分泌における研究)	なし	水・電解質代謝研究助成金 (腎・高血圧・内分泌)	
264	平成18年9月20日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	隣グループ
265	平成18年9月20日		1,000,000	研究助成のため(肺動脈性肺高血圧症の病態解明に関する研究)	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
266	平成18年9月20日		250,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
267	平成18年9月20日		250,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
268	平成18年9月21日		1,000,000	研究助成のため	なし	乳腺病理研究助成金	
269	平成18年9月21日		1,000,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
270	平成18年9月21日		1,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
271	平成18年9月25日		1,000,000	研究助成のため	なし	腫瘍外科学研究助成金	乳癌における臨床研究

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
272	平成18年9月25日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	血液浄化療法研究助成金	██████████
273	平成18年9月25日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	神経変性疾患研究助成金	神経内科
274	平成18年9月25日	██████████	3,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	上部消化管グループ
275	平成18年9月25日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	上部消化管グループ
276	平成18年9月26日	██████████	5,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
277	平成18年9月26日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	肝胆膵外科・胃腸外科
278	平成18年9月27日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
279	平成18年9月27日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
280	平成18年9月27日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
281	平成18年9月27日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	腫内公益信託弘美医学研究助成金	██████████
282	平成18年9月27日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
283	平成18年9月28日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	「虚血性心疾患と上腹部症状の関連性に関する研究」
284	平成18年9月28日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
285	平成18年9月28日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	薬剤部医局
286	平成18年9月28日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局
287	平成18年9月28日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	形成外科研究助成金	形成外科医局
288	平成18年9月29日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
289	平成18年9月29日		500,000	研究助成のため	なし	心身症の薬物療法に対する研究助成金	心療内科医局
290	平成18年9月29日		1,000,000	研究助成のため	なし	腫瘍外科学研究助成金	乳癌における臨床研究
291	平成18年9月29日		500,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
292	平成18年9月29日		500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	肝胆膵外科・胃腸外科
293	平成18年9月29日		300,000	研究助成のため	なし	臓器移植医療部研究助成金	
294	平成18年10月3日		1,000,000	角膜研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
295	平成18年10月4日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
296	平成18年10月4日		500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
297	平成18年10月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
298	平成18年10月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科
299	平成18年10月5日		500,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	血液免疫科
300	平成18年10月5日		1,000,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
301	平成18年10月5日		1,140,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
302	平成18年10月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
303	平成18年10月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
304	平成18年10月10日		500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
305	平成18年10月10日		500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
306	平成18年10月10日		1,500,000	研究助成のため(ウイルス性神経障害の発生機序に関する研究)	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
307	平成18年10月10日		1,000,000	研究助成のため	なし	膠原病肺疾患研究助成金	遺伝子・呼吸器内科
308	平成18年10月10日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	膵臓グループ
309	平成18年10月10日		800,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
310	平成18年10月10日		500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
311	平成18年10月11日		1,000,000	泌尿器科研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
312	平成18年10月11日		1,000,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
313	平成18年10月11日		1,000,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局 リウマチ
314	平成18年10月11日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
315	平成18年10月12日		500,000	研究助成のため	なし	アレルギー感染症研究助成金	感染症・呼吸器内科医局
316	平成18年10月12日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
317	平成18年10月13日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
318	平成18年10月13日		500,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
319	平成18年10月13日		300,000	研究助成のため	なし	糖尿病研究助成金	
320	平成18年10月17日		500,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
321	平成18年10月17日		1,500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	
322	平成18年10月18日		100,000	研究助成のため	なし	臓器移植医療部研究助成金	

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
323	平成18年10月18日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年科医局
324	平成18年10月19日		1,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
325	平成18年10月19日		1,000,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
326	平成18年10月20日		500,000	研究助成のため	なし	神経内科教室研究助成金	神経内科
327	平成18年10月20日		2,000,000	研究助成のため	なし	第一内科気管支喘息研究助成金	
328	平成18年10月20日		1,500,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
329	平成18年10月20日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
330	平成18年10月23日		1,000,000	研究助成のため	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局
331	平成18年10月23日		500,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
332	平成18年10月23日		2,500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	医学部循環器内科教授
333	平成18年10月24日		10,000,000	循環器病態学研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	
334	平成18年10月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年内科医局
335	平成18年10月24日		1,500,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
336	平成18年10月24日		300,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
337	平成18年10月25日		3,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	医局
338	平成18年10月25日		500,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年科医局
339	平成18年10月25日		20,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
340	平成18年10月25日		500,000	研究助成のため	なし	感染制御・検査診断学分野研究助成金	感染制御・検査診断学 医局
341	平成18年10月25日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
342	平成18年10月26日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
343	平成18年10月26日		500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
344	平成18年10月26日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床内分泌学研究助成金	
345	平成18年10月26日		3,000,000	研究助成のため	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
346	平成18年10月27日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	(空欄)
347	平成18年10月30日		1,000,000	神経内科学研究助成のため(重症筋無力症に対する免疫抑制薬治療の研究)	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
348	平成18年10月30日		2,000,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	
349	平成18年10月30日		1,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	医局
350	平成18年10月30日		500,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
351	平成18年10月30日		500,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
352	平成18年10月31日		500,000	研究助成のため	なし	高血圧とROXの研究助成金	
353	平成18年10月31日		500,000	研究助成のため	なし	腎臓病研究助成金	腎臓病研究グループ
354	平成18年10月31日		500,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	血液免疫科
355	平成18年11月1日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
356	平成18年11月1日		2,000,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
357	平成18年11月1日		1,000,000	整形外科科学研究助成のため	なし/整形外科 学特に脊髄外科学 に関する研究	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
358	平成18年11月1日		1,000,000	研究助成のため(産婦人科臨床研究に関する研究助成)	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
359	平成18年11月1日		300,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
360	平成18年11月2日		1,000,000	研究助成のため	なし	先端検査医学研究助成金	検査部医局
361	平成18年11月2日		200,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
362	平成18年11月2日		200,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
363	平成18年11月2日		3,410,000	研究課題 の助成	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	東北大学大学院医学系研究 科神経・感覚器病態学皮膚科学 講座
364	平成18年11月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	感染症危機管理学研究助成金	(空欄)
365	平成18年11月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	小児免疫学研究助成金	(空欄)
366	平成18年11月6日		300,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
367	平成18年11月7日		80,000	研究助成のため	なし	麻酔科教室臨床研究助成金	医局
368	平成18年11月7日		2,000,000	角膜治療研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
369	平成18年11月8日		500,000	研究助成のため(合併症対策としての感染制御に関する研究)	なし	血液学研究助成金(合併症対策としての感染制御に関する研究)	血液免疫科
370	平成18年11月9日		500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
371	平成18年11月9日		28,000,000	研究助成のため	なし	アレルギー-感染病態研究助成金	
372	平成18年11月9日		2,000,000	角膜治療研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
373	平成18年11月9日		500,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
374	平成18年11月9日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	(上部グループ)消化器疾患とヘリコバクターピロリ感染の研究助成
375	平成18年11月9日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	(膝グループ)研究助成
376	平成18年11月9日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝グループ
377	平成18年11月10日		1,500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
378	平成18年11月13日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年内科臨床研究助成金	老年内科医局
379	平成18年11月13日		3,000,000	研究助成のため(放射線診断における研究助成)	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
380	平成18年11月14日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	肝胆膵外科・胃腸外科
381	平成18年11月14日		29,500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
382	平成18年11月14日		500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
383	平成18年11月14日		500,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
384	平成18年11月14日		500,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
385	平成18年11月14日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	消化器疾患の研究
386	平成18年11月15日		2,400,000	研究助成のため	なし	感染制御・検査診断学分野研究助成金	検査部
387	平成18年11月15日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
388	平成18年11月15日		500,000	研究助成のため(合併症対策としての感染制御に関する研究)	なし	第一外科教室臨床研究助成金	(第一外科)肝胆膵外科・胃腸外科
389	平成18年11月16日		1,000,000	腫瘍外科学研究助成のため	なし	腫瘍外科学研究助成金	(空欄)
390	平成18年11月17日		500,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
391	平成18年11月17日		1,000,000	泌尿器科臨床研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
392	平成18年11月17日		139,000	研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
393	平成18年11月20日		2,000,000	アレルギー学の研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
394	平成18年11月20日		500,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵・胃腸外科)
395	平成18年11月20日		250,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
396	平成18年11月20日		250,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
397	平成18年11月21日		500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
398	平成18年11月21日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
399	平成18年11月21日		1,000,000	研究助成のため	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
400	平成18年11月21日		500,000	研究助成のため	なし	小児内分泌学研究助成金	小児科全体として
401	平成18年11月21日		700,000	研究助成のため	なし	小児内分泌学研究助成金	小児科全体として
402	平成18年11月21日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝臓グループ
403	平成18年11月22日		600,000	研究助成のため	なし	神経病態制御学研究助成金	神経病態制御学分野(脳血管内治療科)
404	平成18年11月22日		300,000	研究助成のため	なし	アレルギー感染病態研究助成金	医局
405	平成18年11月24日		300,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	
406	平成18年11月24日		1,000,000	研究助成のため(精神障害の治療に関する研究)	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
407	平成18年11月27日		100,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
408	平成18年11月28日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
409	平成18年11月28日	██████████	1,000,000	研究助成のため(婦人科腫瘍に関する研究)	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
410	平成18年11月28日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
411	平成18年11月28日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
412	平成18年11月28日	██████████	1,200,000	皮膚科臨床研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科
413	平成18年11月29日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	(第一内科)循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
414	平成18年11月29日	██████████	1,000,000	研究助成のため ██████████	なし	腎性高血圧研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
415	平成18年11月29日	██████████	1,000,000	泌尿器科臨床研究助成のため(膀胱腫瘍に関する研究)	なし	泌尿器科臨床研究助成金	██████████
416	平成18年11月29日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	心身症の薬物療法に対する研究助成金	心療内科医局
417	平成18年11月30日	██████████	2,000,000	研究助成のため	なし	水・電解質代謝研究助成金	██████████ 高コレステロール血症治療薬の多面的効果および炎症性サイトカインの作
418	平成18年11月30日	██████████	3,000,000	研究助成のため	なし	水・電解質代謝研究助成金	██████████
419	平成18年11月30日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
420	平成18年11月30日	██████████	1,000,000	研究助成のため ██████████	なし	腎生理研究助成金	(空欄)
421	平成18年12月1日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(胃腸外科)大腸疾患の研究のため
422	平成18年12月1日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	運動機能再建に関する助成金	運動機能再建リハビリテーション科 ██████████
423	平成18年12月1日	██████████	700,000	研究助成のため	なし	感染制御・検査診断学分野研究助成金	感染制御・検査診断学 医局
424	平成18年12月1日	██████████	2,000,000	研究助成のため ██████████	なし	泌尿器科臨床研究助成金	██████████

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
425	平成18年12月1日		500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	研究テーマ:不妊症に関する研究 産婦人科医局
426	平成18年12月1日		1,450,000	アトピー性皮膚炎の皮膚機能に関する研究助成のため	なし	皮膚生体計測工学研究助成金	皮膚科学講座スタッフ
427	平成18年12月4日		250,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	なし
428	平成18年12月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	臓器疾患の研究
429	平成18年12月5日		1,000,000	病理部研究助成のため	なし	病理部研究助成金	病理部
430	平成18年12月5日		500,000	研究助成のため	なし	集中治療部研究助成金	(空欄)
431	平成18年12月5日		500,000	研究助成のため(がん細胞に対する基礎研究)	なし	薬剤部研究助成金	(空欄)
432	平成18年12月5日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆臓器外科)肝胆臓器疾患の研究のため
433	平成18年12月6日		500,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	皮膚科医局
434	平成18年12月6日		2,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	
435	平成18年12月6日		1,000,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
436	平成18年12月8日		15,000	眼科学研究助成のため	なし	眼科視覚科学研究助成金	眼科視覚科学分野(教室)
437	平成18年12月12日		1,000,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	
438	平成18年12月12日		500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
439	平成18年12月12日		1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
440	平成18年12月13日		2,000,000	研究助成のため	なし	神経病態制御学研究助成金	(空欄)
441	平成18年12月13日		500,000	研究助成のため	なし	内科基礎研究助成金	消化器内科

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
442	平成18年12月14日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	血液免疫科
443	平成18年12月14日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
444	平成18年12月14日	██████████	5,000,000	研究助成のため	なし	腫瘍Xがん化学療法標準化研究助成金	(空欄)
445	平成18年12月14日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
446	平成18年12月14日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
447	平成18年12月14日	██████████	2,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
448	平成18年12月15日	██████████	500,000	研究助成のため(肝繊維化の機序についての研究)	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝臓グループ
449	平成18年12月18日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	血液浄化療法研究助成金	██████████
450	平成18年12月20日	██████████	150,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
451	平成18年12月20日	██████████	150,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
452	平成18年12月20日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	脳神経外科教室臨床研究助成金	脳神経外科医局
453	平成18年12月20日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
454	平成18年12月20日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	(空欄)
455	平成18年12月20日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
456	平成18年12月21日	██████████	1,500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金 ██████████	心臓血管外科医局
457	平成18年12月21日	██████████	1,500,000	研究助成のため(安定同位体を用いた呼気テストによる消化器機能検査に関する基礎的検討)	なし	第三内科教室臨床研究助成金	██████████
458	平成18年12月21日	██████████	1,000,000	循環器臨床研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局

17

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
459	平成18年12月21日	██████████	400,000	研究助成のため	なし	疼痛制御科学分野研究助成金	医局
460	平成18年12月21日	██████████	5,000,000	研究助成のため	なし	(角膜疾患)前眼部研究助成金	眼科視覚学分野
461	平成18年12月21日	██████████	7,300,000	研究助成のため	なし	(角膜疾患)前眼部研究助成金	眼科視覚学分野
462	平成18年12月22日	██████████	1,000,000	医学臨床研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	██████████
463	平成18年12月25日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	医局
464	平成18年12月25日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	精神科教室臨床研究助成金	精神科
465	平成18年12月25日	██████████	500,000	統合失調症研究助成のため	なし	精神科統合失調症研究助成金	精神科
466	平成18年12月25日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	なし
467	平成18年12月26日	██████████	1,000,000	研究助成のため(腎・高血圧・内分泌科)	なし	糖尿病研究助成金	██████████
468	平成18年12月26日	██████████	500,000	研究助成のため(周術期医学研究助成金)	なし	麻酔科教室臨床研究助成金	(空欄)
469	平成18年12月26日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局
470	平成18年12月26日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	血液浄化療法研究助成金	なし
471	平成18年12月26日	██████████	130,000	研究助成のため	なし	麻酔科教室臨床研究助成金	医局
472	平成18年12月26日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	(空欄)
473	平成18年12月27日	██████████	1,000,000	結腸・直腸病対する研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
474	平成19年1月9日	██████████	3,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
475	平成19年1月10日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金 (ビタミンD転倒予防研究 ██████████)	整形外科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
476	平成19年1月10日		1,000,000	臨床医学研究助成のため(泌尿器科腫瘍に関する研究)	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
477	平成19年1月10日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	分子代謝病態学分野
478	平成19年1月10日		200,000	研究助成のため	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
479	平成19年1月10日		400,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
480	平成19年1月11日		500,000	研究助成のため	なし	小児神経研究助成金	医局全体として
481	平成19年1月11日		400,000	研究助成のため	なし	アレルギー-感染病態研究助成金	医局
482	平成19年1月12日		300,000	研究助成のため	なし	検査部研究助成金	感染症の検査について
483	平成19年1月12日		1,000,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	
484	平成19年1月15日		100,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
485	平成19年1月16日		2,500,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部医局
486	平成19年1月16日		2,500,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部医局
487	平成19年1月16日		500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	
488	平成19年1月16日		300,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	(空欄)
489	平成19年1月16日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科消化器病態学研究助成金	膵G
490	平成19年1月17日		300,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	
491	平成19年1月17日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	整形外科医局
492	平成19年1月17日		1,000,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉科教室臨床研究助成金	医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
493	平成19年1月17日		1,000,000	研究助成のため(内分泌かく乱物質と子宮体がん発生リスクに関する症例対照研究)	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
494	平成19年1月17日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	下部消火管グループ
495	平成19年1月18日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究助成金	(空欄)
496	平成19年1月19日		500,000	研究助成のため	なし	第二外科教室臨床研究助成金	医局全体
497	平成19年1月19日		200,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
498	平成19年1月19日		2,000,000	研究助成のため	なし	病理部研究助成金	病理部
499	平成19年1月22日		300,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	心臓血管外科医局
500	平成19年1月22日		500,000	胃癌の研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵・胃腸外科)
501	平成19年1月22日		500,000	研究助成のため(胎児心電図の研究)	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	
502	平成19年1月22日		1,000,000	研究助成のため	なし	第二内科臨床研究助成金	腎・高血圧・内分泌科医局
503	平成19年1月23日		1,000,000	研究助成のため	なし	AMDに関する研究助成金(眼科視覚科学研究助成金)	眼科視覚科学分野
504	平成19年1月23日		400,000	研究助成のため	なし	感染制御・検査診断学分野研究助成金	感染制御・検査診断学分野医局
505	平成19年1月23日		500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
506	平成19年1月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床内分泌学研究助成金	(空欄)
507	平成19年1月24日		200,000	研究助成のため	なし	血液学研究助成金	血液免疫科
508	平成19年1月24日		1,000,000	研究助成のため	なし	病理部臨床研究助成金	
509	平成19年1月25日		1,000,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
510	平成19年1月29日		300,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	(空欄)
511	平成19年1月29日		2,000,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
512	平成19年1月30日		500,000	研究助成のため	なし	アレルギー感染症態研究助成金	医局
513	平成19年1月30日		1,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
514	平成19年1月30日		1,000,000	研究助成のため(肉腫細胞株樹立)	なし	整形外科教室臨床研究研究助成金	
515	平成19年1月31日		500,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部
516	平成19年2月1日		500,000	研究助成のため	なし	アレルギー感染症態研究助成金	感染症・呼吸器病態学分野医局
517	平成19年2月1日		500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	
518	平成19年2月1日		3,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
519	平成19年2月1日		2,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
520	平成19年2月1日		2,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
521	平成19年2月1日		200,000	研究助成のため	なし	腎臓病研究助成金	腎臓病研究グループで使用する
522	平成19年2月6日		1,000,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体として
523	平成19年2月6日		500,000	放射線療法の研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
524	平成19年2月7日		1,000,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	(空欄)
525	平成19年2月7日		1,000,000	研究助成のため	なし(新規機能性器材を用いるタンパク質のプルダ)	薬剤部研究助成金	(空欄)
526	平成19年2月7日		2,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
527	平成19年2月7日		500,000	研究助成のため	なし	水・電解質代謝研究助成金	
528	平成19年2月7日		1,000,000	研究助成のため	なし	分子代謝病態学分野研究助成金	糖尿病代謝科医局
529	平成19年2月7日		500,000	研究助成のため	なし	老年科臨床研究助成金	医局
530	平成19年2月7日		2,000,000	研究助成のため	なし	腫瘍外科学研究助成金	乳腺グループ
531	平成19年2月7日		2,000,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
532	平成19年2月8日		500,000	研究助成のため	なし	心身症の薬物療法に対する研究助成金	心療内科医局
533	平成19年2月8日		1,100,000	研究助成のため(大学へ寄附金を応募しDrの研修に用いる(アメリカへ1ヶ月の研修のための渡航費用))	なし	整形外科教室臨床研究研究助成金	整形外科医局
534	平成19年2月8日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究研究助成金	整形外科医局 リウマチ
535	平成19年2月8日		300,000	体外循環の研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
536	平成19年2月9日		500,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部
537	平成19年2月9日		500,000	研究助成のため	なし	放射線科臨床研究助成金	放射線科医局
538	平成19年2月9日		500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
539	平成19年2月13日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
540	平成19年2月13日		500,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
541	平成19年2月13日		15,000,000	臨床研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
542	平成19年2月13日		500,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
543	平成19年2月14日		500,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	総合診療部

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
544	平成19年2月14日	██████████	300,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	放射線科医局
545	平成19年2月14日	████████████████████	500,000	研究助成のため	なし	臨床糖尿病代謝研究助成金	糖尿病代謝科医局
546	平成19年2月15日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	カテコールアミン研究助成金	カテコールアミンと神経疾患に関する研究
547	平成19年2月15日	██████████	1,000,000	研究助成のため(感染制御地域ネットワーク構築に関する研究)	なし	感染制御危機管理学研究助成金	(空欄)
548	平成19年2月15日	████████████████████	1,500,000	研究助成のため(ウイルス性神経障害の発生機序に関する研究)	なし	神経内科教室臨床研究助成金	神経内科
549	平成19年2月15日	████████████████████	500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉・頭頸部外科研究助成金	医局
550	平成19年2月15日	████████████████████	500,000	研究助成のため	なし	老年科臨床研究助成金	老年科医局
551	平成19年2月15日	██████████	2,000,000	研究助成のため(局所限局性前立腺癌の手術療法におけるQOL調査およびその解析)	なし	泌尿器科臨床研究助成金	██████████
552	平成19年2月15日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	上部消化管グループ
553	平成19年2月15日	████████████████████	1,000,000	研究助成のため	なし	総合診療部研究助成金	██████████
554	平成19年2月16日	██████████	200,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
555	平成19年2月16日	██████████	3,000,000	研究助成のため	なし	水・電解質代謝研究助成金	腎・高血圧・内分泌科 ██████████
556	平成19年2月19日	██████████	200,000	研究助成のため	なし	薬剤部研究助成金	薬剤部
557	平成19年2月19日	██████████	2,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	上部消化管グループ
558	平成19年2月19日	██████████	500,000	研究助成のため	なし	薬物輸送体に関する研究助成金	██████████
559	平成19年2月20日	██████████	1,000,000	研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	██████████
560	平成19年2月20日	██████████	100,000	診療技術研究助成のため	なし	診療技術部研究助成金	(空欄)

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
561	平成19年2月20日		500,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝グループ
562	平成19年2月20日		500,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	(空欄)
563	平成19年2月21日		1,000,000	研究助成のため	なし	救急部研究助成金	
564	平成19年2月21日		500,000	研究助成のため	なし	腎生理研究助成金	
565	平成19年2月21日		500,000	臨床医学研究助成のため	なし	泌尿器科臨床研究助成金	
566	平成19年2月22日		1,000,000	研究助成のため	なし	第一外科教室臨床研究助成金	第一外科(肝胆膵外科・胃腸外科)
567	平成19年2月22日		1,000,000	研究助成のため	なし	老年科臨床研究助成金	老年科医局
568	平成19年2月23日		1,000,000	心血管病進展における糖代謝異常役割研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	
569	平成19年2月26日		500,000	研究助成のため	なし	動物モデルによる神経疾患研究助成金	神経内科
570	平成19年2月27日		500,000	研究助成のため	なし	遺伝病学教室研究助成金	特になし
571	平成19年2月27日		500,000	研究助成のため	なし	HAM病因研究助成金	(空欄)
572	平成19年2月27日		500,000	研究助成のため	なし	小児科教室臨床研究助成金	小児科全体
573	平成19年2月27日		500,000	研究助成のため	なし	老年科臨床研究助成金	老年科医局
574	平成19年2月27日		500,000	研究助成のため	なし	腎臓病研究助成金	腎臓病研究グループで使用
575	平成19年2月28日		15,000,000	研究助成のため	なし	第三内科教室臨床研究助成金	肝臓グループ
576	平成19年3月1日		500,000	研究助成のため	なし	感染症危機管理学研究助成金	
577	平成19年3月2日		10,000,000	睡眠呼吸障害研究助成のため	なし	睡眠・呼吸障害研究助成金	感染症・呼吸器内科

No.	日付	寄付者	寄付金額	寄付の目的	寄付の条件	寄付金の名称	研究者又は対象の範囲
578	平成19年3月6日		1,000,000	心臓弁膜症の研究助成のため	なし	胸部疾患研究助成金	
579	平成19年3月6日		500,000	研究助成のため	なし	整形外科教室臨床研究研究助成金	整形外科医局
580	平成19年3月7日		500,000	研究助成のため	なし	前眼部研究助成金	角膜の研究
581	平成19年3月7日		117,000	研究助成のため	なし	嚥下障害に関する研究助成金	老年科
582	平成19年3月8日		500,000	研究助成のため	なし	耳鼻咽喉・頭頸部外科研究助成金	医局
583	平成19年3月8日		1,000,000	研究助成のため	なし	皮膚科教室臨床研究助成金	(空欄)
584	平成19年3月8日		500,000	研究助成のため	なし	小児神経研究助成金	小児神経関係の研究をする小児科医局
585	平成19年3月8日		500,000	研究助成のため	なし	産婦人科教室臨床研究助成金	産婦人科医局
586	平成19年3月8日		9,000,000	研究助成のため	なし	循環器病態学研究助成金	循環器内科医局
587	平成19年3月9日		500,000	研究助成のため	なし	腎臓病研究助成金	腎臓病研究グループでし使用
588	平成19年3月12日		2,000,000	研究助成のため	なし	量子診断学研究助成金	心臓領域の画像の研究
589	平成19年3月15日		1,000,000	研究助成のため	なし	緑内障研究助成金	東北大学眼科学教室
590	平成19年3月16日		1,000,000	研究助成のため	なし	免疫・血液病制御学研究助成金	医局全体で
591	平成19年3月20日		1,000,000	難聴者の聴覚特性と聴覚支援に関する研究助成のため	なし	耳鼻咽喉・頭頸部外科研究助成金	医局